

## 1 議 題

### (1) 令和元年度あま市甚目寺老人福祉センター事業実績報告について

#### ア 教室事業費決算について(2ページ 参照)

報償費(教室講師謝礼)に不用額が生じたのは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、3月開講予定の俳句以外の全て教室が中止となったためでございます。

需用費については、歌謡教室用カラオケ新曲本その他、押し花教室用のドライヤーを購入しております。

従いまして、予算額1,052,000円に対しまして、支出済額958,970円となっております。

#### イ 実施回数と利用人数について(3ページ 参照)

令和元年度と平成30年度を比較して令和元年度の実施回数及び利用人数が減少した要因の1つには、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、令和2年3月3日(火)より一般利用・教室・貸館を中止した影響があったものと考えております。

### (2) 令和2年度あま市甚目寺老人福祉センター事業計画(案)について

#### ア 事業の基本方針(4ページ 参照)

(ア) 集いの教室については、昨年度と同様の事業を計画いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため教室開講を9月まで中止としております。

そのため、開講数を当初計画から変更いたしました。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、開催してまいります。

#### イ 教室事業費予算(5ページ 参照)

報償費・需要費・役務費について、昨年度と同額の予算を計上しております。

なお、報償費については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止が決まっている教室がございますので、不用額が生じる見込みでございます。

## 討 議

以上のことについて、別紙「意見書」により署名押印のうえ御回答をお願いいたします。御記入方法については、記載例を御参照のうえ御記入ください。

# 1 議 題

## (1) 令和元年度 あま市甚目寺老人福祉センター事業実績報告について

### ア 教室事業費決算

令和元年度 予算現額 1,052,000円

令和元年度 決算額 958,970円

(円)

予算現額	支出済額	説明	不用額
報償費 1,020,000	931,000	(内訳)	89,000
		ペンを愉しむ 90,000	
		押し花教室 90,000	
		俳句教室 130,000	
		高齢者健康体操教室 90,000	
		歌謡教室A 175,500	
		歌謡教室B 175,500	
		書を愉しむ 90,000	
		和紙ちぎり絵教室 90,000	
需用費 20,000	19,658	(内訳)	342
		教室用消耗品費 19,658	
役務費 12,000	8,312	(内訳)	3,688
		教室案内郵送料 8,312	
計 1,052,000	958,970		93,030

イ 実施回数と利用人数 令和元年度 :5,527名

平成30年度 :7,019名

(ア) 教室事業

内 容	令和元年度				平成30年度			
	定員	申込者数	実施回数	延人数	定員	申込者数	実施回数	延人数
ペンを愉しむ	15名	25名	9回	163名	15名	24名	9回	170名
押し花教室	10名	5名	9回	26名	12名	5名	10回	32名
俳句教室	12名	12名	10回	102名	12名	10名	10回	86名
高齢者健康体操教室	20名	18名	18回	219名	20名	21名	20回	271名
歌謡教室A	25名	23名	18回	310名	25名	27名	20回	430名
歌謡教室B	25名	22名	18回	261名	25名	20名	20回	239名
書を愉しむ	20名	22名	9回	160名	20名	26名	10回	210名
和紙ちぎり絵教室	20名	12名	9回	79名	20名	13名	10回	107名
計		139名	100回	1,320名		146名	109回	1,545名

○教室申込者 地区別内訳

地区	甚目寺	美和	七宝	計	甚目寺	美和	七宝	計
延人数	121名	11名	7名	139名	128名	9名	9名	146名
実人数	86名	10名	5名	101名	92名	6名	7名	105名

(イ) 浴場・機能回復訓練室利用状況

内 容	令和元年度		平成30年度	
	開設回数	延人数	開設回数	延人数
浴場開設(月・水・金)	130回	3,938名	144回	5,042名
機能回復訓練室他		54名		165名
計		3,992名		5,207名

○浴場・機能回復訓練室利用状況 地区別内訳

地 区	甚目寺	美和	七宝	計	甚目寺	美和	七宝	計
人数	3,963名	12名	17名	3,992名	5,180名	19名	8名	5,207名

(ウ) 図書閲覧

内 容	令和元年度	平成30年度
利用人数	24名	32名
貸出冊数	31冊	52冊
蔵書数	416冊	412冊

(エ) 施設利用状況

内 容	令和元年度		平成30年度	
	実施回数	延人数	実施回数	延人数
会議室の利用許可	10回	170名	11回	198名

(オ) その他の事業

内 容	令和元年度		平成30年度	
	実施回数	延人数	実施回数	延人数
避難訓練	2回	21名	2回	37名

(2) 令和2年度 あま市甚目寺老人福祉センター事業計画(案)について

ア 事業の基本方針

あま市は、「老人憩の家」を始めとする老人福祉施設が充実しているが、その中でも「あま市甚目寺老人福祉センター」は、憩いの場を提供するだけでなく、開設当初より事業の要として、老人の教養文化の向上に携わってきた。

高齢化社会を迎えた近年、老人の学習意欲は高まる一方である。あま市甚目寺老人福祉センターでは、そうした要望に応えるべく、活動の場、発表の場を提供し、健康で明るい長寿社会の実現に向けて、事業の展開を図る。

(ア) 集いの教室

老人が、手軽に楽しむことのできる教室を開講する。

受講希望者の多い教室については、二部制を取り入れ受講希望者全員に受講機会を得られるよう配慮する。

(新型コロナウイルス感染防止対策により、9月まで中止)

開講教室	定員	当初計画	変更計画
ペンを愉しむ	15名	10回開講	6回開講
押し花教室	10名	10回開講	6回開講
俳句教室	12名	10回開講	6回開講
高齢者健康体操教室	20名	20回開講	12回開講
歌謡教室A	25名	20回開講	12回開講
歌謡教室B	25名	20回開講	12回開講
書を愉しむ	20名	10回開講	6回開講
和紙ちぎり絵教室	20名	10回開講	6回開講

イ 教室事業費予算

令和2年度予算額

1,052,000円

(令和元年度決算額

958,970円)

(円)

	本年度	前年度	比較	説明	
報償費	1,020,000	1,020,000	0	(内訳)	
				ペンを愉しむ	100,000
				押し花教室	100,000
				俳句教室	130,000
				高齢者健康体操教室	100,000
				歌謡教室A	195,000
				歌謡教室B	195,000
				書を愉しむ	100,000
				和紙ちぎり絵教室	100,000
需用費	20,000	20,000	0	(内訳)	
				教室用消耗品費	20,000
役務費	12,000	12,000	0	(内訳)	
				教室案内郵送料	12,000
計	1,052,000	1,052,000	0		

## 2 報告事項

### (1) あま市甚目寺老人福祉センター運営審議会規則の一部改正について

#### ア 改正理由及び内容(7ページ・9ページ 参照)

あま市議会から「原則として審議会等への参画はしない」との要請を受けたため、あま市甚目寺老人福祉センター運営審議会規則第3条第1号「市議会の議員」を削除することといたしました。

また、同規則第2条「審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議する。」の規定を鑑みると、第3条第5号において、担当課職員に委嘱することは適当ではないと考え、同号を削除することといたしました。

それに伴い、同規則第3条の規定については、「新旧対照表」のように改正いたしました。

内容といたしましては、同規則第3条第1項を「審議会は、委員10人以内をもって組織する。」と定め、同条第2項を「委員は、学識経験者その他市長が適当と認める者のうちから市長が委嘱する。」とするものでございます。

#### イ 公布及び施行日(11ページ 参照)

公布は、令和2年3月27日にされておりますが、施行日につきましては、令和3年4月1日といたしました。理由としましては、現在お願いしています委員の皆様の任期が満了してから施行するというところでございます。

また、昨年度まで審議会委員の企画財政部長につきましては、事務局として出席させていただきますので、よろしく願いいたします。